

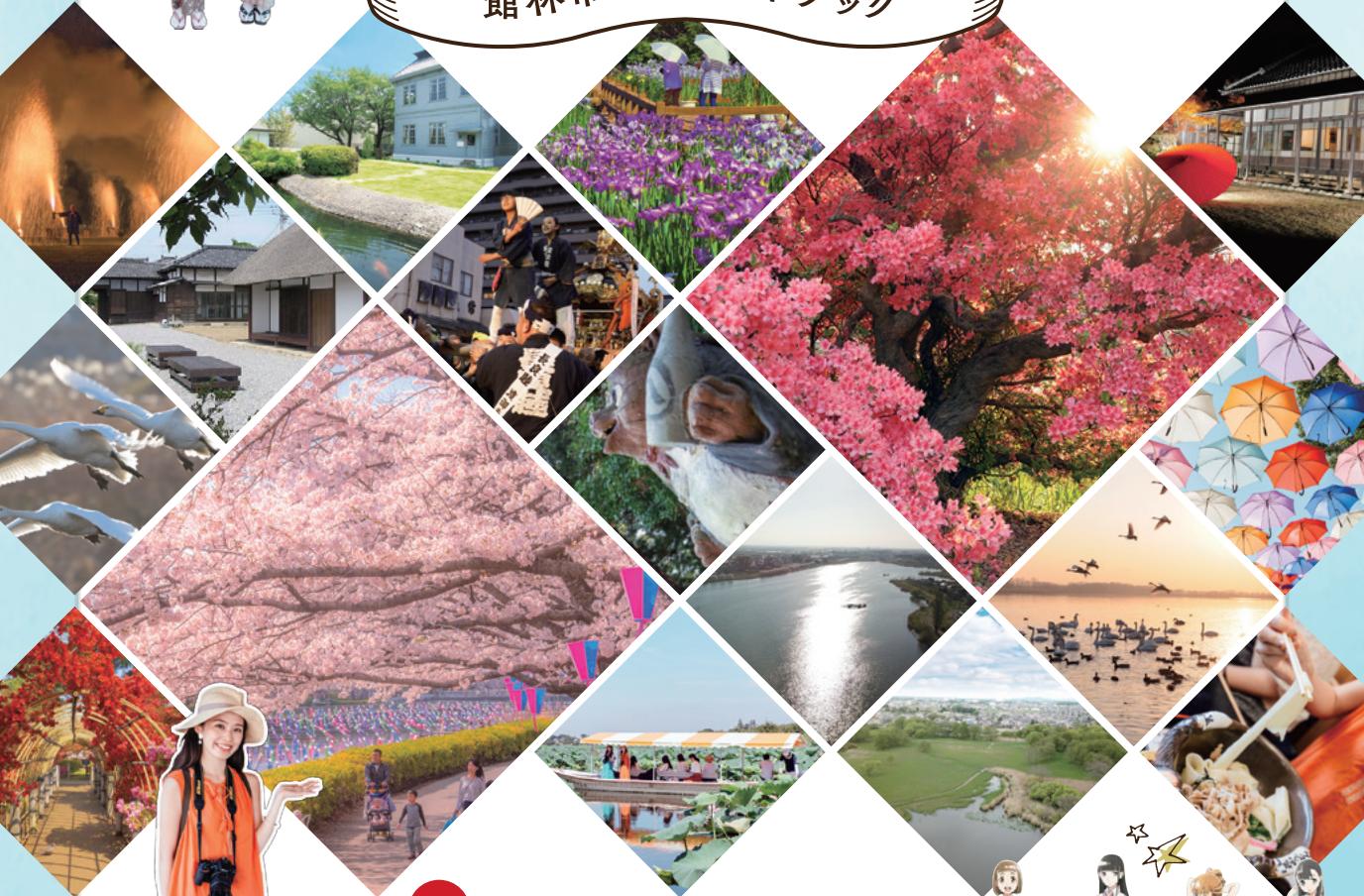
TAKE
FREE

日本遺産とつつじのまち 

TATEBAYASHI TRIP



館林市観光ガイドブック



令和元年度認定

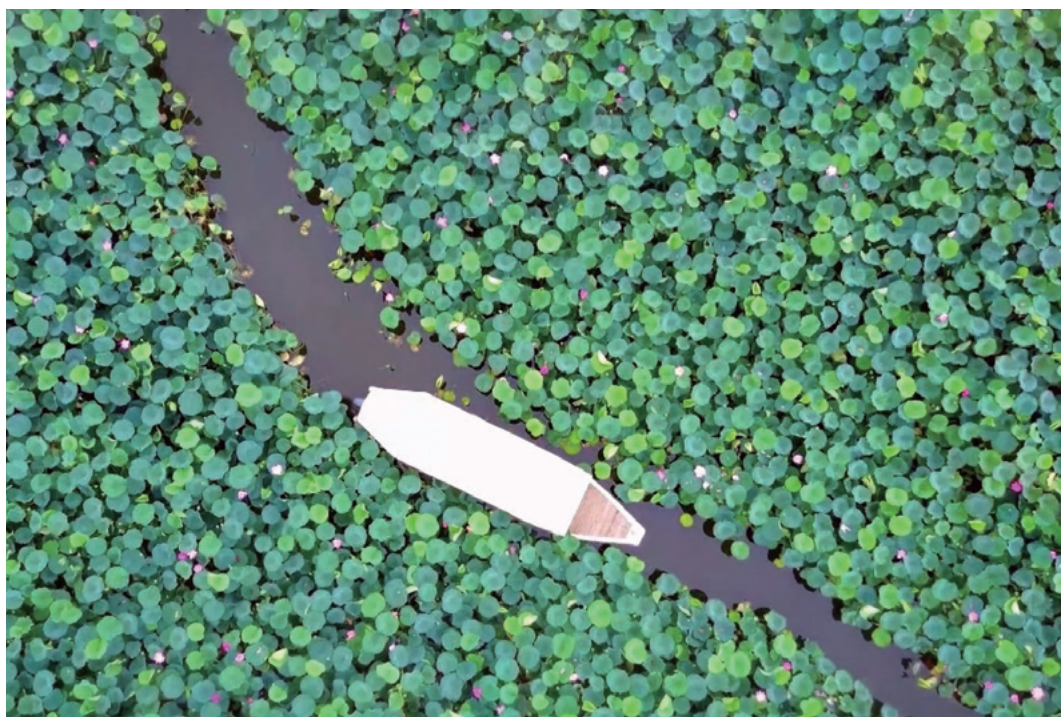
里沼 (SATO-NUMA)

「祈り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化



A Y

花ハス遊覧船（城沼）



夏の城沼や古城沼では自生のハスがピンクの花を開き、優雅に水面を彩る。遊覧船に乗って、ジャングルクルージングのようにハスの葉の中を突き進んでいく光景は館林でしか見ることのできない夏の風物詩。 **B-4**

CONTENTS

令和元年度日本遺産認定 館林市の「里沼」	P.03
国指定名勝 躑躅ヶ岡(つつじが岡公園)	P.05
アニメ	P.07
女子旅	P.08
観光産業	P.09
四季の移ろいを感じる街	P.11
祈りの沼 茂林寺沼エリア	P.13
実りの沼 多々良沼エリア	P.15
守りの沼 城沼エリア	P.17
里沼を感じる観光体験	P.19
宇宙がある。そしてウォークアブルな街。	P.21
EVENT CALENDAR 歳時記	P.23
モデルコース 春・夏・秋・冬	P.25
グルメカタログ	P.27
館林市広域マップ	P.29

S

B

25体の狸像（茂林寺）



館林の狸は、「他を抜く」という精神で毎日努力し、社会に役立ち、商売繁盛、家族仲良く、福を分け合う狸と言われている。 **C-3**

日本遺産のまち

館林の里沼は「里沼(SATO-NUMA)―「祈り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化―」として、文化庁から日本遺産に認定されています。



ガーデンシティ

館林は花と緑あふれる自然豊かな沼辺のまちです。次々に開花する色とりどりの花々や鳥のさえずりの中、リラックスして観光することができます。



ここにしかない光景。館林市。

A

E T

H



日本遺産とは
観光振興及び地元住民
に地域の魅力を再認識
してもらうことを目的に歴史
や文化を日本遺産として
文化庁が認定している。



令和元年度日本遺産認定



日本遺産
JAPAN HERITAGE

館林市の「里沼」

「祈り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化

関東の山々が一望できる館林では、今も多くの沼と出会うことができる。館林の沼は人里近くにあり、「里山」と同様に人々の暮らしと深く結び付き、人が沼辺を活かすことで良好な環境が保たれ、文化が育まれてきた。「里沼(SATO-NUMA)」であった。館林の里沼は、沼ごとに特性が異なる。その歴史を紐解くと、里沼の原風景と信仰が共存する茂林寺沼は「祈りの沼」、沼の恵みが暮らしを支えた多々良沼は「実りの沼」、館林城とつつじの名勝地を守ってきた城沼は「守りの沼」と言い換えることができる。館林の里沼を辿れば、それぞれの沼によって磨き上げられた館林の沼辺文化を味わい、体感することができる。

じょうぬま 守りの沼 城沼

城沼を天然の要害とした館林城
推定樹齢800年のつつじを守り続ける躑躅ヶ岡
明治維新まで禁漁され、守られてきた沼
※「城沼エリア」の紹介は(→P.17)。

たたらぬま 実りの沼 多々良沼

巨人伝説や製鉄伝説にちなむ「たたら」
大谷休泊の開発(植林・休泊堀)と麦作
近代製粉から食品(発酵)産業への展開
※「多々良沼エリア」の紹介は(→P.15)。

もりんじぬま 祈りの沼 茂林寺沼

群馬県天然記念物「茂林寺沼湿原」と動植物
古刹「茂林寺」と「分福茶釜」
人々の暮らしを支える里沼機能
※「茂林寺沼エリア」の紹介は(→P.13)。

つつじ映像学習館内に「里沼」コーナーが誕生！

企画展「里沼」

3つの沼をはじめとした、「里沼」に関する紹介展示を行っています。
写真や図を使い分かりやすく紹介しています。

新作4D映像「館林 日本遺産 SATO-NUMA」

～3つの里沼をめぐる、人と沼の伝説～

立体映像やミスト、振動効果などを織り交ぜ、年齢を問わず楽しみながら
「里沼」の理解を深められる映像です。(2020年4月より公開)

※「つつじ映像学習館」の紹介は(→P.6)。



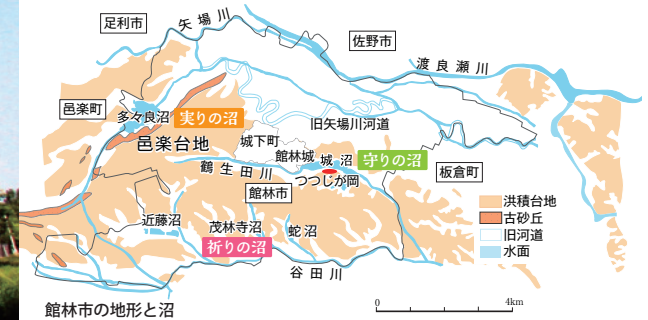
祈り 分福茶釜伝説
ある時、茂林寺で大勢の客をもてなす湯釜が必要となりました。すると、どこからか一人の和尚が釜を持ってきました・・・

実り 巨人伝説
多々良沼には「ドンダラサマ」という巨人伝説が伝わっています。ドンダラサマは雲を突く大男で、7歩半で富士山まで歩き・・・

守り 尾曳伝説
ある日、男が子狐を助けました。するとその年の七夕の夜、男のもとに狐の化身が現れ、外にさそいます・・・

守り 龍神伝説
館林には、沼を恐れ敬う人々が伝えた龍神伝説が様々な場所に残され、衰れな物語も・・・

守り つつじ伝説
「お辻の方」という美しい女性が、舟に乗ってつつじの花を見物していました。すると沼の真ん中で急に・・・



Tatebayashi
つつじ
Festival

100余品種約1万株が咲き誇る

つつじの開花に合わせて開催する"花のまち館林"のメインイベント。期間中は、名木つつじのガイドによる無料案内をはじめ、さまざまな催しが開催され、10万人を超える人出で賑わいます。

■入園料：咲き始め・見頃過ぎ 310円
見頃 630円(20名以上520円)
中学生以下は無料

※詳しくはホームページをご覧ください。



つつじが岡公園ガイド

4月10日～5月15日



つつじが岡ふれあいセンター

つつじ映像学習館

3Dの映像に振動やミスト、風などが加わった4Dシアターはシーズン以外でも満開のつつじが体感できます。また、ギャラリーには、館林出身の版画家「小暮真望」氏の作品も展示中です。

■開館：9:00～17:00
(月曜、年末年始除く)
■料金：大人500円(400円)、
小中学生250円(190円)
※()内は20名以上の団体料金



フードコート (Sugar Hill Cafe)

ゆったりくつろげる席が40席あり、店内ではこだわりのハンバーガーや淹れたてのコーヒーなどを楽しむことができます。また、芝生のテラスでは、手ぶらでBBQを楽しむこともできる人気のカフェレストラン。

■営業：11:00～17:00
(月曜、年末年始除く)
■電話：0276-52-8306



江戸から令和へ

四百年続く悠久の躑躅

国指定名勝

躑躅ヶ岡

(つつじが岡公園) B-4

つつじが岡公園は古くから「躑躅ヶ岡」と呼ばれ、つつじが植栽されています。また、花見の歴史も古く江戸時代には、時の館林城主による豪華絢爛な花見の宴が催されたと記録にあります。昭和9年には国の文化財「名勝」に指定されました。地元では、真っ赤につつじが開花する様を「燃えているよう」と表現し、つつじが岡公園のことを「花山」と呼んでいます。

勾当内侍遺愛のつつじ

新田義貞が、妻(勾当内侍)のために植えたと伝えられるヤマツツジの巨樹です。江戸時代初期、当時のお殿様であった榊原忠次が領内からこの地に移植してきました。推定樹齢は800年。花色は紅色で、開花期には燃えるような壮観を呈します。

つつじが岡公園内 花ごよみ

※天候などにより開花時期が前後する場合があります。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ロウバイ	梅	桜	つつじ	つつじ	花菖蒲	アジサイ	タマズメ	タマズメ	彼岸花	紅葉	紅葉
	スイセン									スイセン	スイセン
	クリスマスローズ									寒桜	寒桜

女子旅

国内最大のカメラ女子コミュニティ「カメラガールズ」の皆さんに夏の館林を旅してもらいました。



カメラガールズが体験 花ハスマつり

城沼に群生するハスの花を觀賞できる花ハス遊覧船は、館林ならではの涼しい景色。約30分かけて城沼をクルージングする様子は、まさにジャングルクルーズそのものです。城沼には古代から自生する希少種も存在します。また、期間中つつじが岡公園内では世界中の花ハスを展示する「世界の花ハス展」も開催しています。

花ハス遊覧船

- 運行期間：7/10～8/15
- 運行時間：8:30～12:00
- 乗船場所：つつじが岡公園内遊覧船乗り場
- 乗船時間：約30分
- 乗船料金：大人900円 子ども300円
- ※ 団体料金 (20名以上) 大人810円、子ども270円。
- 問合せ：城沼観光 (株) 0276-73-7800
- ※ 悪天候時は運休になる場合があります。 B-4

フォトスポットがいっぱい



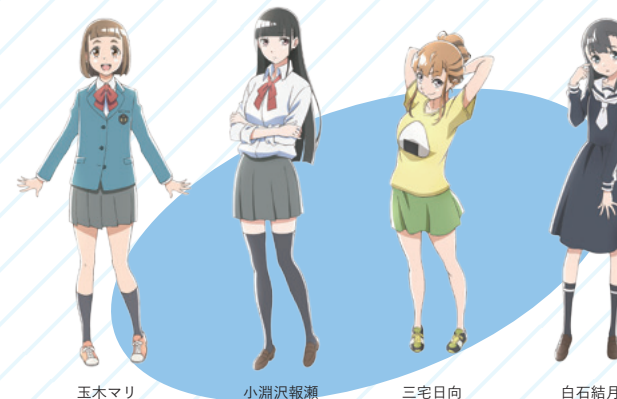
- 1 館林駅西口から女子旅スタート!
- 2 童話「分福茶釜」の舞台茂林寺へ。参道に並ぶ25体の狸像がお出迎え。
- 3 茂林寺商店街には1,000体近くの狸の置物が。フォトジェニック!
- 4 祈りの沼「茂林寺沼」で祈りを捧げる。
- 5 夏になると市役所前の「城町食堂」周辺にカラフルなアンブレラスカイロードが出現。
- 6 お昼は人気店「花山うどん」で美味しいうどんを堪能。
- 7 城下町の名残を残す小径散策には着物が映える!
- 8 つつじが岡公園内のフードコートでは、BBQを味わえます。旅の最後の肉&ビールは最高!



アニメ

館林はTVアニメ「宇宙よりも遠い場所」の舞台の一つです。市内にはいくつものアニメスポットが点在しています。

宇宙よりも遠い場所



玉木マリ 小淵沢報瀬 三宅日向 白石結月

館林アニメアンバサダーに就任!

アニメ「宇宙よりも遠い場所」とは

女子高生の主人公(玉木マリ)が、ある理由で南極を目指す同級生らと知り合い、南極に向かう「女子高生南極青春グラフィティ」。平成30年1月～3月にAT-X、TOKYO MXほかにて放送。監督はいしづかあつこさん、制作をマッドハウスが担当。人物描写やストーリーの質の高さが評価され、平成30年12月には米紙ニューヨークタイムズの「2018ベストテレビ番組」の海外部門10作品の一つに選ばれました。



狸の置物(茂林寺前駅) 東屋(つつじが岡公園) 東屋(実写) 館林駅 ベンチ(茂林寺) 本町2丁目交差点付近

アニメスポットの探訪

館林市内にはアニメに登場した数々のスポットが点在。アニメを見て、実際に登場人物が暮らしている舞台を訪れると作品により深く接することができます。また、市内では作品の公式グッズを販売する店舗もありますので、お土産の購入も楽しめます。

「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に選定

つつじが岡ふれあいセンター内には、ファンからのメッセージやイラストが並ぶ“よりもい”コーナーを設置。館林市は、(一社)アニメツーリズム協会が選定する「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」にも選定されており、アニメ聖地認定証の展示や記念に押せる「ご朱印スタンプ」も設置されています。



産 Industry 業

8万人が集結！日本最大級の麺グルメイベント！



イベント

麺-1グランプリ in 館林

2011年から始まった、うどん、そば、ラーメン、パスタ、焼きそばなど全国から40店以上が集結する大型麺グルメイベント。各店自慢の麺料理がズラリと並び、その中から来場者の投票によりグランプリが決定します。1杯500円以下で食べられるのも魅力。ぜひ食べ比べてみて！

- 開催：10月(2日間)
- 場所：館林城ゆめひろば
- ※開催日は年度により変動します。

B-3

館林のテイクアウトメニューが大集合！

イベント

家でも店でも楽しめる グルメ総選挙



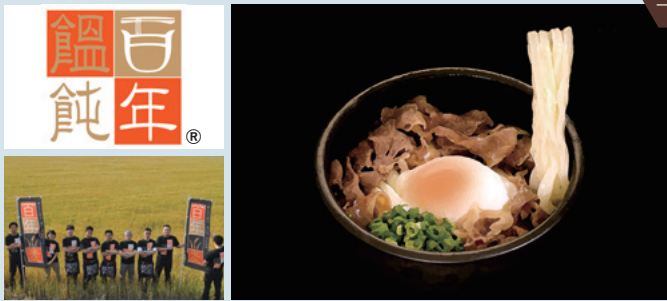
新型コロナウイルス感染症が拡大したことにより、影響を受けた市内飲食店を中心にまちの活性化を図るイベント。期間中、市内飲食店がテイクアウト可能なオリジナルメニューを提供します。対象店舗でエントリーメニューを購入して、投票券にスタンプをもらおうと素敵な商品が当たります。

■開催期間：9月中旬～11月中旬(予定)
※「グルメ総選挙」で検索！

館林にうどんの新ブランドが誕生！

うどん

館林のうどん 「百年饅頭」



風と水の恵みをうけて育った邑楽館林産100%の小麦を、館林で創業した日清製粉(株)の協力のもと製粉した「百年小麦」。この小麦を30%以上使用したうどんが「百年饅頭」です。「柔らかいのにコシがある」と評判。市内うどん店等が加盟している「麺のまち『うどんの里館林』振興会」などの店舗で提供されています。

※グルメカタログで紹介(→P.27)

館林で美味しいラーメンを食べるコト

ラーメン

たてラ



たてラとは「館林で美味しいラーメンを食べるコト」。市内には様々なジャンルの多彩なラーメン店が揃っていますので、ぜひあなた好みのラーメンを見つけてみてください！2019年10月ラーメン店主会「たてラ倶楽部」が結成され、現在イベント企画や商品開発に取り組んでいます。今後の活動に乞うご期待！

※グルメカタログで紹介(→P.27・28)

観 Sightseeing 光

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、休止している場合がございます。開催状況については、各施設にお問い合わせ下さい。

「カルピス」 みらいのミュージアム

発酵

「カルピス」ブランド100周年を記念した見学施設

2019年オープンの「カルピス」製造工場としては初めての見学施設。アニメ上映や製造ライン見学、試飲やグッズ販売など、「カルピス」の魅力がたくさん詰まったミュージアムです。

- 見学場所：館林市大新田町166
- 見学：通年(指定日・年末年始除く)
- 料金：無料
- 申込み：電話又はインターネット
(<https://www.asahiinryo.co.jp/factory/gunma/>)
- 電話：0276-74-8593

B-3



製粉ミュージアム

製粉

世界的にも貴重な製粉をテーマにしたミュージアム

日清製粉グループは創業地である館林市に「製粉」をテーマにしたミュージアムを開設。企業の歴史や最新の製粉技術を紹介しています。

- 見学後は素敵なプレゼントも。
- 見学場所：館林市栄町6-1
 - 見学：通年(指定日・年末年始除く)
 - 料金：大人200円子ども100円(団体は電話受付)
 - 申込み：不要
 - 電話：0276-71-2000

B-3



工場見学



正田醤油(株)

館林が誇る国内有数の醤油メーカー。製造過程の見学ができます。

- 見学場所：館林東工場
(館林市大島町東部工業団地6013)
- 見学：4月～11月
(土曜・日曜・祝日・年末年始除く)
- 申込み：0276-74-8100
(完全予約制)
- 料金：無料

A-5

工場見学



(株)館林うどん

創業70余年の老舗うどん店。乾麺製造仕上工程の見学ができます。

- 見学場所：近藤工場
(近藤町656-1)
- 見学：火曜～金曜
(祝日・年末年始除く)
- 申込み：0276-74-0145
(完全予約制)
- 料金：無料

C-2

多々良フレッシュファーム

観光農園

多々良沼と群馬県立館林美術館の間に位置するいちご農園(直売所併設)。高設栽培のため車椅子やベビーカーの方でもご利用いただけます。

- 場所：館林市日向町1835
- 営業：1月4日～5月下旬 10:00～16:00(直売所は12月10日から)
- 料金：中学生以上1,800円 小学生1,600円
- 申込み：不要(ただし予約優先 ※週末要予約)
- 電話：0276-47-3815

B-2





十月桜と秋の紅葉

10月から11月頃にかけて十月桜が、続いて11月中旬から12月上旬頃にかけて紅葉が、館林市第二資料館や旧秋元別邸周辺で見頃を迎えます。紅葉時期には、ライトアップも行われ、あたりは幻想的な雰囲気に包まれます。

B-3

城沼・多々良沼の白鳥

城沼と多々良沼では、例年11月中旬から3月上旬にかけて、オオハクチョウをはじめ、コハクチョウなど約200羽の白鳥が飛来します。

城沼
■観察場所 旧つづじが岡パークイン北側
■給餌時間 7:30~8:00 **B-4**

多々良沼
■観察場所 夕陽の小径(多々良沼北東岸)
■給餌時間 8:00、15:00~16:00 **B-2**

四季の移ろいを
感じる街

館林では、季節の移ろいと
ともに、豊かな自然と
文化を満喫できます。

さくらとこいのぼりの里まつり

桜の名所「鶴生田川」では、春になると両岸に満開の桜を見ることができます。また、同時に市内各所で4,000匹以上のこいのぼりが宙を舞い、圧巻の光景が楽しめます(市内5会場で開催)。平成17年には、市内全体で5,283匹という世界記録にも認定されました。

●さくらまつり/3月25日~4月9日 ●こいのぼりの里まつり/3月25日~5月15日

手筒花火大会

館林藩主榊原氏の出身地三河地方から伝わる迫力満点の「手筒花火大会」。関東ではなかなか見ることのできない勇壮な光景はまさに必見。スターマインとの競演も楽しめます。

●7月下旬開催/館林城ゆめひろば

B-3



祈りの沼 茂林寺沼エリア

C-3

館林市の南部にある沼。茂林寺沼には低地湿原があり、貴重な水生動植物などの自然環境を良好に残しています。また、沼の畔には信仰の拠点として、茂林寺の存在があります。



茂林寺

分福茶釜伝説の舞台になった寺

和尚に化けたむじなが茶釜をもたらし、福を与えたといわれる伝説があるお寺。茂林寺の歴史や小話を「ぶんぶくガイド」が、無料でご案内しています。(要予約) 参道に並ぶ25体のたぬき像は茂林寺ならではの風景。季節によって浴衣などの衣装に変わり、何度訪れても飽きない観光名所です。

■住所: 館林市堀工町1570 ■参拝料金: 無料 / 宝物館: 大人300円、子ども150円
■参拝時間: 9:00~16:00 (木曜不定休)
■駐車場: 無料 (大型駐車場有) ■ガイド問合せ: 館林市観光協会 (0276-74-5233)

茂林寺たぬきの8つの恵み

- ― 其の一：笠・災いから身を守るため、日頃の備えを。
- ― 其の二：顔・人を立て、いつも笑顔で愛想よく。
- ― 其の三：目・正しい目で物事を見極め、周囲に配慮を。
- ― 其の四：腹・慌てず、騒がず、そして大胆な決断力。
- ― 其の五：尾・事の終わりは、私欲を捨て、大きくたくしっかりと。
- ― 其の六：通・誠実な心が信用を得、人が通い実力がつく。
- ― 其の七：徳利・毎日の食事に感謝し、腹八分目で長寿を。
- ― 其の八：金袋・身についた金運は、大きく広く活用する。



いわさぎなみ
巖谷小波の
ぶんぶく茶釜の童話碑

明治期の童話作家・巖谷小波は、江戸時代の娯楽本・赤本などにあった「文福茶釜」を童話化し、明治27年(1894)刊行の『日本昔噺』の中で発表した。それによって、茂林寺の名は一躍有名となった。この碑は、昭和34年(1959)に茂林寺境内に建てられた。



ぶんぶくちやがま絵本案内板 (1~13 全13種)

東武鉄道茂林寺前駅から茂林寺までの約660mの歩道に、全13枚の絵本案内板が設置されており、童話に触れながら、楽しく茂林寺まで歩くことができる。



堀工町のどんど焼き

「どんど焼き」とは、正月の間飾っていた松飾や古いお札などを持ち寄ってお焚き上げる火祭り行事。堀工町で行われているどんど焼きは、元々江戸時代のころから続く熊野神社の神事で、現在は茂林寺沼で刈った葦や青竹などで櫓(やぐら)を組み、そこに熊野神社からもたらされる御神火を点火する。燃え上がる炎に無病息災や家内安全などを祈願する。

開催: 1月15日に近い日曜日
場所: 堀工町ふれあい運動広場



茂林寺のラカンマキ

茂林寺の本堂右手にあるラカンマキは葉先がとがっているため、魔除けとして応永3年(1426)に植えられたと伝えられている。樹高14m、幹回りは目通りで2.85m、枝は9mにも及びラカンマキとしては巨木で、群馬県内でも数少ない名木である。

茂林寺沼及び低地湿原

茂林寺沼とその周辺の湿原には、コウホネをはじめとする水生植物、カキツバタ等の湿原植物や草原植物、コナラ等の森林の植物が生育している地域である。昭和35年(1960)、「茂林寺沼及び低地湿原」として、群馬県天然記念物に指定されている。





多々良沼釣棧橋(釣りスポット)

多々良沼北岸の釣棧橋は関東有数の釣りスポット。コイやヘラブナなどの釣り場として多くの方が訪れているほか、夕日のビュースポットとしても知られ、美しい光景を目にすることができる。ぜひ釣りやポートにより里沼を体感してほしい。

- 日釣料金:船釣り2,000円/陸釣り500円
- 手漕ぎボート(2人乗り):1,000円(1時間)
- 電話:日向漁業協同組合 0276-73-8696

麦文化

館林をはじめとする群馬県東部は、利根川と渡良瀬川にはさまれており、その氾濫によって肥沃な土壌が培われてきた。また、日照時間の長さや赤城山から流れる良質な伏流水が豊富だったことも、麦文化が発達するのに貢献した。



川魚食文化

沼が点在する館林地域では、昔から「川魚食文化」として川魚料理が食されてきた。館林の行楽文化としては、川魚料理をふるまうことが特徴。川魚の中でもナマズが有名で、白身魚のように柔らかく癖のない味を楽しめる。天ぶらをはじめ、小麦粉をあえて揚げたタタキアゲは、この地域の代表料理となっている。



彫刻の小径

38点の彫刻作品が展示される散策路

館林市高根町～松沼町にある散策路。「彫刻の小径」(約2km)は多々良沼公園の松林内にある。多々良沼に程近い多々良保安林は、戦国時代に防風林・防砂林として植林されたものといわれている。「彫刻の小径」事業は平成2年(1990)から始まり、この松林の中の散策路に沿って、館林市や群馬県ゆかりの作家の作品を中心に、38点の彫刻が設置されている。多々良沼をウォーキングで周回しながら、芸術作品を鑑賞できるスポットとして親しまれている。



内陸古砂丘 良好な形状を残す 内陸河畔砂丘

利根川が後退する古東京湾を追って、かつての浅海底に流路を伸ばしていく。利根川は東毛地域に館林砂層を堆積し、さらに荒川などとともに大宮大地地域へも砂を運んだ。内陸古砂丘は、この時期の利根川が形成した自然堤防の砂層である。



大谷休泊の墓 農業生産力向上に貢献した 大谷休泊

多野郡平井城主上杉憲政の臣。館林城主長尾顕長の招聘を受け、金山城主由良成繁の臣荒山小左衛門らの協力を得て上休泊堀(太田市内ヶ島より明和町大輪に通ずる用水)、独力で下休泊堀(多々良沼より明和町江黒に通ずる用水)を開拓した。また防風林として、太田金山より150万本の松を移植・植栽し、大谷原山林を造成した。



実りの沼 多々良沼エリア

B-1・2

館林市の西北部にある沼で、かつての踏鞴製鉄から名付けられました。大谷休泊ら開拓により、館林地域南部の台地は肥沃な穀倉地帯となり、米麦の二毛作が盛んになりました。



館林城跡 (館林市指定史跡)

近世には榊原康政、徳川綱吉をはじめとする譜代・親藩の居城となった。現在、城の遺構は大半を失っているが、一部土塁が残っている。



尾曳稲荷神社

キツネの築城伝説とともに語り継がれる稲荷神社

館林市尾曳町にある元村社。天文元年(1532)赤井照光が、館林城築城の際、城郭の北東隅(鬼門)の方位にあたる地に、守護神として創建した。そのため当時の館林城本丸と相対し、神社建築としては珍しい西向きの社殿となっている。明治6年(1873)当時の館林城周辺を描いた「館林城絵馬」も奉納された。



尾曳の渡し 城沼の南岸と北岸を結ぶ 渡し船

4月中旬～5月初旬には、つつじが岡公園と尾曳駐車場・善長寺との間を結ぶ定期船が通航する。船頭の案内などを聞きながら「里沼」を体感してみてもいい。なお、7月上旬～8月中旬には城沼のハス群をかき分けて進む花ハス遊覧船に変わる。



善長寺 つつじが岡の起源 「お辻・松女」を伝える寺

城沼北岸にある寺院。城沼南岸のつつじが岡の対岸に位置する。つつじが岡伝説にまつわる「お辻・松女」の供養塔、観音堂や山王山古墳もある。ツツジの時期には、善長寺から対岸のつつじが岡公園を結ぶ渡船も運行し、多くの観光客で賑わう。



旧上毛モスリン事務所 (群馬県指定重要文化財)

館林市第二資料館内にある上毛モスリンは、明治中頃に設立され町の発展に関わってきた会社。木造2階建の洋風建造物で、「ぐんま絹遺産」にも登録。

田山花袋 | 小説「蒲団」「田舎教師」



PROFILE

明治4年(1871)12月13日生。明治19年(1886)に上京。文学を志し、和歌を学ぶかたわら、西文学へ目を開く。明治30年代に自然主義文学の確立を唱え、明治40年(1907)「蒲団」の発表により実現する。以後、『田舎教師』など数多くの作品を発表し、明治文学を代表する作家となった。



田山花袋記念文学館

■住所: 館林市城町1番3号
■開館時間: 9:00~17:00
■休館: 月曜、休日の翌日等。
■入館料: 220円(中学生以下無料)
花袋資料の収集・保存・展示を行い、業績をさまざまな角度から紹介する。



田山花袋旧居

館林市第二資料館内にある旧居は、花袋が幼少期を過ごした家。花袋の作品にはふるさとの情景が強く当時から文学的な感覚が芽生えていたといえる。



守りの沼 城沼エリア

B-3・4

館林市中央部にある沼。近世館林城築城時には天然の要害となりました。南岸に国指定名勝「躑躅ヶ岡」、北岸には「お辻伝説」を伝える善長寺があります。また、沼の周囲には「文学の小径」、「朝陽の小径」があり、歩きながら四季の景観を感じられます。

沼の畔で心を静め、
束の間の精神統一

座禅体験 (茂林寺)

「祈りの沼 (茂林寺沼)」の畔にある茂林寺では、
座禅の体験ができます。
心を落ち着かせ、リフレッシュしてみませんか。(要予約)

【申込み・お問合せ (茂林寺)】

住 所 館林市堀工町1570

電 話 0276-72-1514

営業時間 9:00~16:00 (木曜不定休) **C-3**



好みの着物を身にまとい、
江戸時代にタイムスリップ!

着物で街歩き

館林には鎌倉時代から続く「館林紬」という伝統的な織物があるほか、城下町の雰囲気を残す町並みが今なお残っています。着物のレンタルもできますので、気軽に着物で街歩き、そして沼歩きしてみませんか。(要予約)

【お問合せ (館林市観光協会)】

電 話 0276-74-5233



自然の宝庫「里沼」
ならではの自然体験

バードウォッチング (里沼)

茂林寺沼、多々良沼、城沼の「里沼」は、それぞれ特色ある自然環境を有しており、野鳥の宝庫でもあります。季節ごとに鴨やカワセミ、白鳥などさまざまな野鳥を見ることができますので、ぜひ観察に訪れてみてください。

【お問合せ (館林市観光協会)】

電 話 0276-74-5233



SATO- NUMA
Sightseeing experience

里沼を感じる観光体験

体験や遊びを通してさらに深まる里沼の魅力。
歴史、自然、食文化など、見て触れて楽しめる
観光体験をピックアップしました。

館林名物のうどんを打ち、
実りを味わう

うどん打ち体験 (もり陣)

茂林寺前にあるうどん店「もり陣」では、シルクパウダーを練りこんだ艶やかな「まゆ玉うどん」作り体験ができます。もちろん、作ったうどんはその場で茹でてお召し上がりいただけます。(6名まで・要予約)

【申込み・お問合せ (もり陣)】

住 所 館林市堀工町1560

電 話 0276-75-0490

営業時間 11:00~17:00 (火曜定休) **C-3**



国産ヒノキを使って、
お寺で木彫り体験!

木工お土産作り体験 (ナチュラルウッディきりかぶ)

茂林寺商店街にある木工のお土産作り体験ができるお店。
スタッフが丁寧に教えてくれるので、どなたでも木工のお土産が作れます。

また、店内では、ここでしか買えない手作りの木のおもちゃ、
雑貨、漆器など質の高い製品を販売しています。(要予約)

【申込み・お問合せ (ナチュラルウッディきりかぶ)】

住 所 館林市堀工町1570

電 話 0276-72-8895

営業時間 10:00~18:00 (年中無休) **C-3**





多々良沼

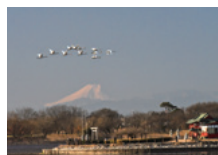
新日本歩く道紀行100選認定コース

夕陽と彫刻の小径

多々良沼と夕日の美しい景観が望めるコース。館林美術館や高台、浮島弁財天があります。また、松林の中にある「彫刻の小径」には、38点もの彫刻が置かれ、森林浴をしながら芸術作品を楽しめる散策路となっています。



群馬県立館林美術館



浮島弁財天と白鳥

コース例

群馬県立館林美術館 0.6 km	群馬県緑化センター 1.0 km
彫刻の小径 2.7 km	野鳥観察棟 0.5 km
邑楽町多々良沼公園(ガバ沼) 1.0 km	群馬県立多々良沼公園 2.3 km
浮島弁財天 1.4 km	群馬県立館林美術館



茂林寺沼

新日本歩く道紀行100選認定コース

自然と童話のふるさとの道

茂林寺を起点として、茂林寺沼や低地湿原など、多くの野鳥や動植物を見ることができます。また、トイレや休憩スペース、食事処が各所にあり、歩きやすいコースです。



茂林寺



蛇沼のオニバス

コース例

茂林寺 0.07 km	大法院 0.45 km
茂林寺公園(木道) 0.81 km	蛇沼湿原 1.5 km
野鳥の森 0.82 km	熊野神社 0.8 km
水質管理センター 0.45 km	茂林寺

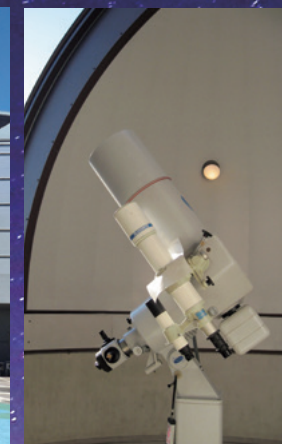


向井千秋記念子ども科学館



向井千秋氏の展示物をはじめ、さまざまな体験をとおして楽しく科学を学べます。群馬県最大直径23mの大型ドームで見るプラネタリウムも大人気。

- 住所: 館林市城町2-2 ■電話: 0276-75-1515
- 開館時間: 10:00~16:00 (入館は15:30まで)
- ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため短縮営業中
- 休館日: 月曜、祝日の翌日、年末年始等
- 入館料: 大人330円、中学生以下 無料
- プラネタリウム観覧料: 大人550円、小中学生220円、幼児 無料



B-3

館林は宇宙にも近いんです。館林出身の宇宙飛行士、向井千秋氏を記念した科学館は子どもたちに大人気の施設。また、里沼周辺がそれぞれ「新日本歩く道紀行100選」に選ばれており、美しい自然や文化を感じながら里沼巡りをすることができます。

そら
宇宙がある。
そしてウォーカブルな街。

城沼

新日本歩く道紀行100選認定コース

歴史・文化と朝陽の小径

歴史の小径では、町屋の雰囲気を残した住宅など、徳川綱吉公ゆかりの城下町の風情を味わえます。朝陽の小径は、城沼と朝日の美しい景観が望め、つつじが岡公園や善導寺などもあり、歴史文化と自然風景を楽しめます。



田中正造記念館



旧二業見番組合事務所

コース例

館林駅東口駅前広場 0.4 km	つつじが岡公園 1.9 km
毛塚記念館 1.8 km	旧秋元別邸 1.2 km
館林城跡土橋門 0.9 km	武蔵館・田中正造記念館 0.6 km
尾曳稻荷神社 1.0 km	旧二業見番組合事務所 0.9 km
善長寺 3.5 km	館林駅東口駅前広場



TATEBAYASHI EVENT CALENDAR

歳時記

四季折々の多彩な行事は館林の魅力の一つです。ぜひ年間を通じ様々な表情の館林を体験してください。



つつじまつり

館林の春といったらつつじまつり。400年近く前から花見が行われてきており、館林が最も色づく時期です。



館林まつり

本町通りを中心に2日間に渡って行われる夏祭り。民謡流しや迫力ある大人みこし、パレードなどをご堪能ください。



産業祭

館林の農業・工業・商業等の生産者・事業者と消費者が一体となって、交流を図る「暮らしのまつり」です。



紅葉ライトアップ

「闇夜に浮かぶ鮮やかな紅葉」というフレーズが似合うような幻想的なライトアップが楽しめます。



七福神めぐり

館林に祀られる七福神が、史蹟巡りも兼ねて巡拝できます。七カ所の御印が集まると一年の御利益があるとか。

5月・4月

つつじまつり
時期／4月10日～5月15日
場所／つつじが岡公園

6月

花菖蒲まつり
時期／6月上旬～6月下旬
場所／旧秋元別邸

7月

館林まつり
時期／7月第2土曜日・日曜日
場所／本町通り～下町通り

8月

七夕まつり
時期／8月7日
場所／本町通り～下町通り

9月

家でも店でも楽しめる
グルメ総選挙
時期／9月中旬～11月中旬(予定)

10月

ハロウィンナイト in 館林
時期／10月第3土曜日
場所／下町通り

11月

産業祭
時期／11月第3日曜日
場所／つつじが岡公園

12月

つつじが岡公園イルミネーション
時期／12月中旬～1月下旬
場所／つつじが岡公園

2月・1月

七福神めぐり
時期／1月3日～1月31日
場所／市内神社・寺

3月

さくらまつり
時期／3月25日～4月9日
場所／鶴生田川周辺・多々良保安林・近藤沼公園・旧つつじが岡パークイン



アンプレラスカイ

館林の暑い夏を彩るカラフルな傘がフォトジェニックな場所を提供してくれます。ライトアップされた傘も違った雰囲気を楽しめます。



花ハスマつり

ハスの遊覧船は館林ならではの涼しい景色。期間中、つつじが岡公園内では世界の花ハス展も開催しています。



手筒花火大会

館林藩主榊原氏の出身地三河地方から伝わる迫力満点の手筒花火。スターメインも同時に楽しめます。



つつじが岡公園イルミネーション

つつじが岡ふれあいセンター周辺を中心に約25,000個のLEDライトによるイルミネーションが楽しめます。



さくらまつり

市内3会場において開催され、鶴生田川両岸を中心に多くの人で賑わい、夕方からはボンボリが点灯されます。夜桜もまた幻想的です。



こいのぼりの里まつり

市内5会場で4,000匹以上の鯉のぼりを掲揚。平成17年に5,283匹の掲揚数で世界記録に認定されました。

自然と史跡プラン



里沼に育まれた自然風景と実りを体感。史跡を訪ねながらの七福神巡りもおススメです。

SPOT 1 白鳥観察 (城沼・多々良沼)

館林は野鳥観察の地としても有名。最盛期となる1月～2月には、城沼と多々良沼に200羽近くの白鳥が飛来します。



SPOT 2 いちご狩り (多々良フレッシュファーム)

多々良沼の畔に位置する観光農園。高設栽培のため、誰でも気軽に収穫体験ができます。(営業期間:1月～5月)



SPOT 3 川魚グルメ (市内店舗)

館林の「実り」として、古くから親しまれ「里沼」にも関連深い川魚グルメ。ウナギやナマズ、コイなどをご堪能ください。



SPOT 4 七福神めぐり (寺社各所)

1月3日～31日は館林七福神巡りを開催。この期間のみ宝船色紙に参拝印を押して周れます。幸せの七福神を追い求めてみては？



SPOT 5 つつじが岡公園 ライトアップ

12月～1月の間、つつじが岡ふれあいセンター周辺でLED電球を使ったライトアップが行われ、幻想的な光景を演出します。



ミュージアム巡りプラン



「製粉」「美術」「つつじ」「発酵」と異なる4つの「ミュージアム」を巡り、館林の歴史や産業、著名な美術作品を見学できます。

SPOT 1 つつじ映像 学習館

つつじや「里沼」の展示、4D映像の他、館林出身の版画家小暮真望氏のギャラリーも併設。マスコットキャラクターぼんちゃんのグッズも販売中です。



SPOT 2 製粉 ミュージアム

世界的にも希少な製粉をテーマにしたミュージアム。小麦を使ったワークショップなども開催しています。



SPOT 3 麦文化を堪能!

製粉ミュージアムを見学したら、うどんやラーメンなどの粉食を堪能しましょう。「百年饅頭」「たてラ」を要チェック!



SPOT 4 「カルピス」みらいの ミュージアム

みんな大好きカルピスの魅力が盛りだくさん! 試飲では思い思いのカルピスを作ってみて! ※見学は事前予約制。



SPOT 5 群馬県立館林 美術館

多々良沼畔にある、「自然と人間」をテーマとした美術館。近くには「彫刻の小径」もあり芸術ウォーキングも楽しめます。



"暑い"まち満喫プラン



館林の夏は暑いだけじゃない! 館林まつりや手筒花火で暑い夏を感じてみて! もちろん涼も館林流です。

SPOT 1 花ハス遊覧船

城沼に群生するハスの花の目の前を通る大迫力の遊覧船。花が大きく開く午前中が見頃。



SPOT 2 つつじ映像 学習館

世界初! つつじの4Dシアター。1年を通してつつじを体験できます。つつじのほか、日本遺産「里沼」の映像作品も完成しました。



SPOT 3 館林グルメ堪能

市内飲食店がテイクアウト可能なオリジナルメニューを展開中。「グルメ総選挙」で検索。



SPOT 4 向井千秋記念 子ども科学館

宇宙飛行士・向井千秋氏の紹介や記念品展示のほか、群馬県最大のプラネタリウムも楽しめます。



SPOT 5 アンブレラスカイ

色とりどりの傘が館林の夏に華を添えます。また、ライトアップされた光景もぜひご堪能ください。



花巡りプラン



春は館林が最も鮮やかに色づく季節。つつじをはじめ咲き誇る様々な花に目移り必至!

SPOT 1 歴史の 小径散策

城下町の雰囲気を残す散策路。歴史的風情にあふれた建物や、貴重な文化財が今なお点在しています。



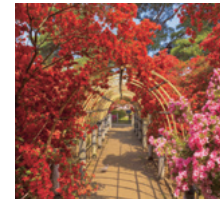
SPOT 2 こいのぼりの 里まつり

ギネス記録にも認定された圧巻のこいのぼり! メイン会場は鶴生田川兩岸です。



SPOT 3 つつじまつり

世界一と称されるつつじを間近でご覧ください。期間中は様々なイベントも開催中!



SPOT 4 つつじ映像 学習館

館内にある「里沼」展示コーナーでは、写真や図を使い、分かりやすく紹介しています。



SPOT 5 茂林寺

参道に並ぶ25体のためき像は1体として同じものはなく、それぞれ個性的です。



地元の野菜やお土産が揃う/ JA邑楽館林農産物直売所ぽんぽこ

B-4 館林周辺で採れた新鮮な野菜の他、地元特産品も販売する人気の観光スポットです。
時間: 9:30~18:30 (4月~10月)
9:30~18:00 (11月~3月)
(月曜定休)
住所: 館林市楠町1987-1
電話: 0276-70-7788

館林駅を降りたらまずはこちらへ/ 館林駅前観光案内所

B-3 館林駅東口ロータリー正面にある観光案内所。旬の観光情報をご案内します。
時間: 9:00~16:00
(水曜定休)
住所: 館林市本町2-3-1
電話: 0276-71-8711

自転車で市内を周ろう



無料レンタル自転車

館林駅前(東口)
TATEBAYASHI HILLS HOTEL
■住所: 館林市仲町1-7
B-3

茂林寺前駅
ざんりん自転車預所
■住所: 館林市堀工町1624-18
C-3

つつじが岡公園
つつじが岡ふれあいセンター
■住所: 館林市花山町3181
B-3

多々良駅前
多々良駅前自転車預所
■住所: 館林市日向町969
A-1



俺の夢 館林市尾曳町7-38 0276-55-8292 B-3
上海亭 館林市台宿町1-42 0276-73-1617 B-3
舌笑家 館林市花山町2299-2 0276-72-7355 B-4
麺屋 照の坊 館林市青柳町1063-1 080-7809-1151 C-3
しげそば 館林市堀工町963-6 0276-57-6234 C-3
らーめん 民ちゃん 館林市本町2-17-32 0276-74-5959 B-3

「ネギチャーシューメン」
青竹手打ち麺と比内地鶏を使用したスープに、シャキッとした白髪ねぎと柔らかなチャーシューが映く。

「もやしラーメン」
醤油ベースのスープにもやしあんかけを合わせた逸品。中太麺によく絡む。

「ネギ塩ラーメン」
高温と低温の二段熟成のツルツル＆モチリ麺をさっぱりと塩でいただく。

「煮干しそば」
8種類の煮干しと水だけで作ったスープはシンプルにして濃密な味わい。

「しげそば」
薄口醤油のあっさりスープは極細ストレートの多加水丸麺との相性抜群。

「爆絶!!みそチャーシュー麺(週末限定)」
じっくりと熟成された自家製味噌の旨味と辛さは爆絶級。



和食亭 ひふみ 館林市松原2-19-62 0276-72-3811 C-4

創業80余年。地元名物の川魚料理は、特上うな重、うな重、なまずの天ぷらなどを用意しています。



川魚料理せぎくち 館林市本郷町1975-37 0276-73-1470 B-4

鯛はもちろん、鯉のあらい、鯉の天ぷらも好評です。店舗から眺める城沼などの景色も魅力です。



魚又 館林市日向町1149-2 0276-72-0888 B-2

風土に生まれ、愛される川魚料理。創業以来、代々受け継がれてきた懐かしい郷土の味をお楽しみください。



魚たけ 館林市西本町6-31 0276-72-0247 B-3

創業90年の伝統の鯉の味をご賞味ください。お年寄りから子どもまで皆さんに喜ばれています。



魚玉 館林市下三林町1233-1 0276-73-4888 D-2

四代目店主が心を込めてお焼きします。写真は鯉重並(大盛)です。現在、お持ち帰りのみで営業中です。

川魚

里沼の文化に欠かせない川魚料理。
ナマズやウナギをご賞味あれ。



和菓子 松原の片桐 館林市松原1-20-18 0276-72-4146 B-3

和菓子の美味しさ、安心・健康を探究・継承する手作りのお店です。ご来店お待ちしております。



晃明堂 館林市緑町1-13-15 0276-73-2034 C-3

北海道産の小麦の他、国産の材料を使用し、全て手作りにこだわった素朴な風味が好評です。

和菓子

時代とともに進化を続ける館林の和菓子。お土産にいかが?



川魚やまだ 館林市緑町1-12-16 0276-72-1872 C-3

炭火で焼いた肉厚のうなぎを秘伝のタレで焼いています。



川魚まちだ 館林市西本町7-11 0276-72-1163 B-3

代々引き継がれた味を守って営業しています。ぜひご賞味ください。



ふかわ 館林市本町1-2-13 0276-72-0730 B-3

昭和10年以來、家族だけで営業している小さな鯉屋です。甘みを抑えた昔の味付けになっています。



きむらや 館林市羽附町1546 0276-72-4323 C-4

厳選した小豆、砂糖、地下水を使い、きめ細かいこしあん、風味豊かな粒あんを使い和菓子を提供しています。



田月堂 館林市仲町12-32 0276-72-0085 B-3

選び抜いた北海道産の小豆と白いんげん豆を使い自家製で作った風味豊かな「あんこ」が自慢です。



増田屋 館林市台宿町1-52 0276-72-0728 B-3

手作り和菓子のお店です。地元に生きるお菓子の一つとして、一品一品店主が心を込めて作っています。



和菓子 さのや 館林市西本町13-26 0276-72-1070 B-3

最高の素材を使用し手間暇をかけて、皆様笑顔になるような美味しい和菓子作りを行っています。



三樹屋総本店 館林市本町1-3-12 0276-72-3333 B-3

昔より館林のお土産、ご進物品として喜ばれている麦落雁とシルクサブレを製造販売しています。(写真はマロンパイ)



伊勢屋本店 館林市本町2-3-40 0276-72-0558 B-3

原料にこだわりつつも低価格でご提供を心掛けています。味はもとより安全にも抜かりありません。

館林のおすすめおみやげブランド

http://www.utyututuji.jp/omitate/

市内のグルメ情報は「たてばやしMinoriグルメサイト」をチェック!

https://tbgourmet.jp/



大島まんじゅう屋 館林市赤生田町2110 0276-73-0486 C-4

地元に愛されるお店として80年以上昔ながらの製法で一つひとつ真心を込めて手作りする和菓子屋です。



福分団子 やおとも商店 館林市美園町16-1 0276-72-0304 C-3

上等な新粉や北海道産の小豆を使い、分福茶釜伝説に由来ある福分団子を提供しています。



三樹家總本舗 三の丸本店 館林市本町3-9-5 0276-72-0100 B-3

200年余の歴史を誇る麦落雁は当家7代目丸山与兵衛が創製した逸品。日本遺産「里沼」構成文化財の一つです。



うどん本丸 館林市本町3-8-1 0120-57-3741 B-3

お店用だけに使用している生めんを使用している他、季節の食材、なまずの天ぷらもご用意しております。



花山うどん 館林市本町2-3-48 0276-74-7766 B-3

うどん天一決定戦で見事3連覇を果たした群馬の老舗。「鬼ひも川」が看板メニュー。

うどん

館林のソウルフード「うどん」、「百年鯉鈍」をご堪能ください。



天華 館林市西高根町32-5 0276-75-3362 B-2

厳選した小麦粉を使用し、カツオ・ソウダカツオ・昆布と味のバランスを考え仕上げています。



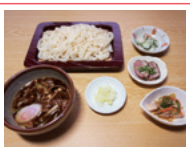
そば処たぬき 館林市富士見町421-1 0276-73-0381 C-3

一品一品丁寧に作っています。こだわりの一品をぜひお食べください。



もり陣 館林市堀工町1560 0276-75-0490 C-3

百年小麦にシルクパウダーを練りこんだまじゆうどんはツヤツヤな麺が特徴。体の中からキレイに♪



丸木屋 館林市新宿1-10-3 0276-72-0957 C-3

北海道産の小麦粉・自家製粉の玄そばを使っただうどん・そばを提供しています。



平野屋そば店 館林市本町4-5-1 0276-72-0076 C-3

うどンは適度なコシとモチモチ感のある手打ち麺。イペリコ豚の旨みのある汁とのコラボをお楽しみ下さい。



瞬とびいぶる 館林市城町4-25 0276-72-1236 B-3

カレーうどんは、麺は手打ち、出汁は2種類のカツオ節を使用。年間を通して、うどんメニューのNo.1商品です。



城町食堂 館林市城町1-1 0276-55-1480 B-3

定食・うどんにパンケーキ、夜はイタリアンと1日中グルメを楽しめるお店。宴会・貸切も承ります!



社会福祉法人協栄会のぞみ 大泉町上小泉383 0276-74-7122 B-2

百年小麦を使用し、刃先のある淡黄色で光沢があり滑らかな喉越しの優れた一品です。(ご購入は電話にて。)



からたまや 館林市成島町249-2 0276-74-7122 B-2

唐揚げと卵焼きを中心に幅広い四季折々のご料理をご用意。



楠庵 館林市本町1918-3 0276-75-2000 B-4

純手打ち、厳選小麦の風味・甘味・コシのあるうどんです。名物大根そば、揚げたて天ぷらも好評です。



(有)原田製麺うどんCafé はらだ 板倉町板倉1640 0276-82-0063 C-5

麺-1グランプリで2連覇した「きゅうりの冷や汁うどん」を中心に美味しいうどんと珈琲をご提供しています。



めん処 川伊 館林市高根町739 0276-73-7734 B-2

上州館林の郷土愛に溢れたお店です。百年鯉鈍を始め四季折々のうどんの食べ方を提案・提供しています。



金正 館林市東美園町22-16 0276-73-5060 C-3

「しょうゆ生姜ラーメン」
すっきりとした醤油ラーメンに特別に配合したおろし生姜が入る。



光榮 館林市花山町2487-2 0276-73-0074 C-4

「タンメン」
野菜たっぷり塩味の手打ち麺。昭和47年創業の昔ながらのラーメン食堂。



麺屋 かねぎ 館林市松原2-16-13 0276-73-7660 C-3

「塩白ネギラーメン」
動物系と魚介のWスープにゴマ油で和えた風味豊かな白ネギが乗る。



自慢亭 館林市大手町6-33 0276-72-2739 B-3

「みそチャーシューメン」
創業52年の味、オープンで焼いたチャーシューと自家製味噌の合わせ技一本。

ラーメン

バラエティに富んだラーメンはどれもレベルが高く人気店です。

麺のクリタ

クリタ食品 館林市近藤町631-3 0276-72-2702 C-2

各種種類の製造・販売をしており、群馬県産小麦を使用した商品も用意しています。



寿々や 館林市大谷町1052 0276-72-1179 C-2

「火遊びタンメン」
辛味噌ベースのたっぷり野菜タンメンになる辛さは数段階。



ラーメン厨房 ぼれぼれ 館林市緑町1-32-8 0276-72-7774 C-3

「しょうゆと塩のこいち」
鶏ガラ、豚骨、野菜と隠し味の魚介のあわせスープに自家製麺、2つの味を同時に味わう。



完熟味噌らあめん かなで商店 館林市小桑原町847-1 0276-59-7232 C-3

「かぶりつきチャーシュー味噌らあめん」
豚のうま味が味噌や野菜とマッチ!チャーシューが器から飛び出すほどの大きさ。



つけ麺 弥七 館林市赤生田町1987-3 090-4097-8133 C-4

「つけ麺」
全粒粉使用の極太麺と魚介がガツンと効いたつけ麺。



和み屋 館林市大手町6-4 B-3

「天草大王 塩鶏そば」
天草大王をふんだんに使った"あっさり塩味"は細麺140g。

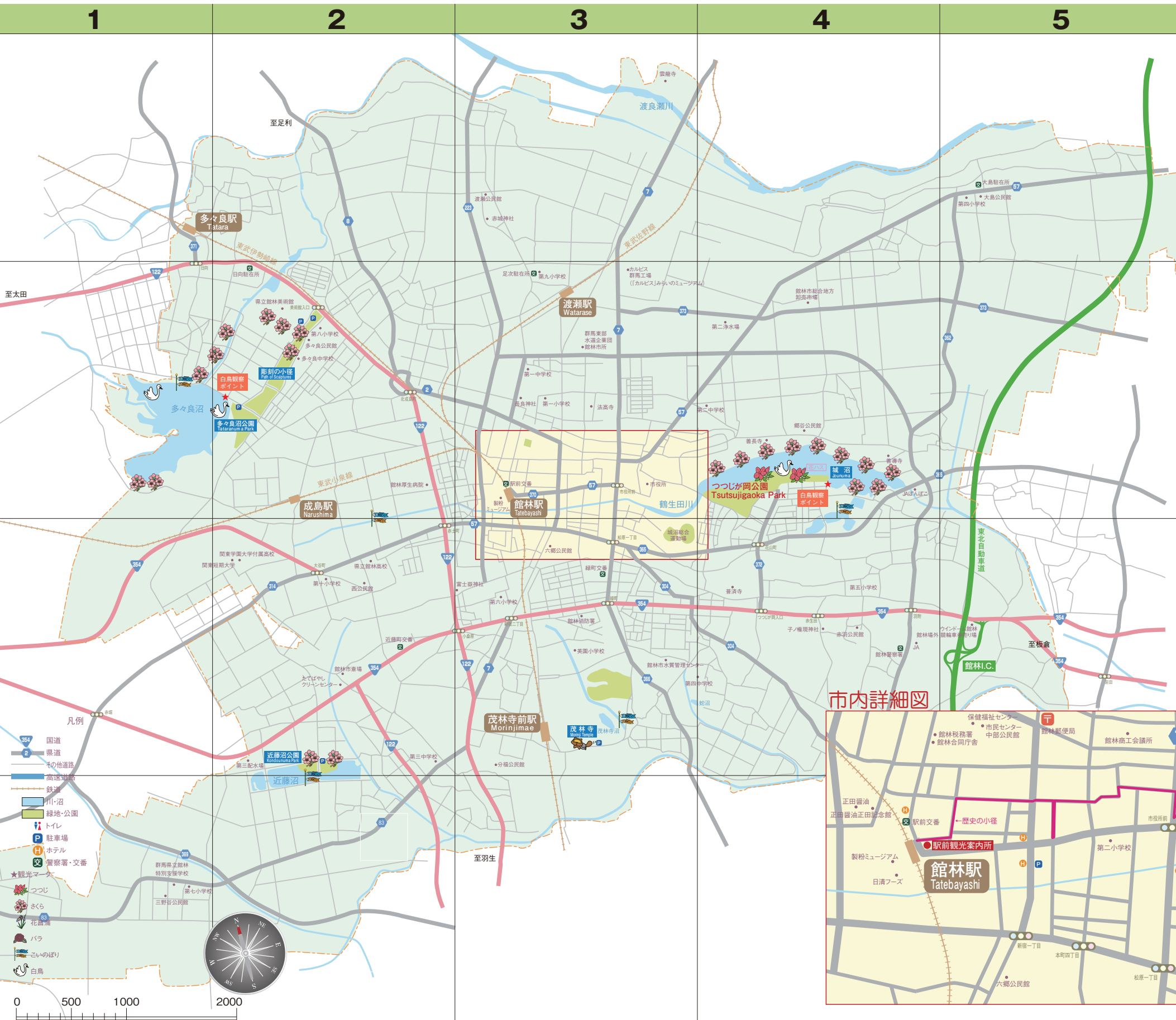


ラーメン カン 館林市羽附町1534-1 0276-73-1333 C-4

「醤油ラーメン」
青竹打ちのちぎれ麺は生粋の佐野ラーメン。

館林市 広域マップ

館林市は、「鶴舞う形」といわれる群馬県の東南部、ちょうど鶴の頭の部分に位置しています。県内で最も東京に近く、東北自動車道や東武鉄道により約1時間でアクセスできることから、多くの客が訪れています。



凡例

- 国道
- 県道
- その他道路
- 高速道路
- 川・沼
- 緑地・公園
- トイレ
- 駐車場
- ホテル
- 警察署・交番
- ★観光マーク
- つつじ
- さくら
- 花鳥瀨
- バラ
- こいのぼり
- 白鳥

0 500 1000 2000

Access to Tatebayashi



電車の場合

- [所要時間] 約1時間20分
館林駅 ↔ 東京駅
- 東武伊勢崎線特急 [所要時間] 約1時間
館林駅 ↔ 浅草駅
- 東武伊勢崎線特急 [所要時間] 約50分
館林駅 ↔ 北千住駅
- 東武伊勢崎線普通 約30分
館林駅 ↔ 久喜駅 ↔ 大宮駅
JR普通 約20分

車の場合

- 東北自動車道
[所要時間] 約35分
館林IC ↔ 浦和IC
47km
- 関越自動車道
(高崎JCTにて北関東自動車道へ)
[所要時間] 約30分
太田桐生IC ↔ 館林市街
- 北関東自動車道
[所要時間] 約30分
佐野田沼IC ↔ 館林市街

高速バス

館林と成田空港、羽田空港を約2時間で結ぶ「空港バス」が毎日出ているので、飛行機を利用して国内外へ旅行や出張をする際にも便利です。

- (乗り換えなし)
館林市役所前 ↔ 羽田空港ターミナル
バス停
- (乗り換えなし)
館林市役所前 ↔ 成田空港ターミナル
バス停

市内のグルメ情報は

「たてばやしMinori
グルメサイト」

をチェック!



<https://tbgourmet.jp/>



館林市観光マスコットキャラクター



ほんちゃん

観光全般に関するお問合せ

館林市経済部つつじのまち観光課 TEL 0276-74-5233

日本遺産のストーリーや構成資産に関するお問合せ

館林市教育委員会文化振興課 TEL 0276-71-4111

編集・発行 館林市「日本遺産」推進協議会



館林市観光協会



SATO-NUMA.JP



文化庁

観光拠点整備事業
(地域文化財総合活用推進事業)